

ときわ会 常磐病院 認定看護師のご紹介

常磐病院では専門分野に特化した豊富な知識と高い技術をもつ
「認定看護師」が勤務しています。

今回は当院の「感染管理認定看護師」「皮膚・排泄ケア認定看護師」の
2名をご紹介します。

Certification Nurse

認定看護師のご紹介

皮膚・排泄ケア認定看護師

酒井 千鶴子

SAKAI Chizuko

院内では創傷・ストーマ・排泄ケアを専門として活動しています。また院内だけでなく相談内容に応じて介護施設や在宅へ訪問し、地域への普及活動として事務局運営やセミナー等の開催を積極的に行っています。今年7月には当院外科部長の神崎医師が大会長を務めた「日本褥瘡学会東北地方会」が郡山市で開催されました。多職種のスタッフが一丸となって運営に取り組み、内容も充実したすばらしい学会となりました。

今後も常に新しいことを発信し、地域とのつながりを大切にしながら患者様の生活を支える医療を提供できるように努めていきたいと思ひます。

感染管理認定看護師

武良 由香

MURA Yuka

安全・安心な医療・看護・介護を提供する上で、感染管理は医療安全と並び不可欠なものです。当院においては患者様はもちろん、職員も含め全ての人々を感染から守るため、感染予防策の整備や教育、感染症発生時の対応、病院を衛生・安全・快適にするための環境維持管理まで幅広く、縁の下の力持ち的存在として活動しています。

また、地域においても、各施設のニーズに合わせた研修会や感染対策のアドバイス、相談等にも対応させていただきます。

常磐病院 地域医療連携課

地域生活支援あり方検討会 開催報告

2017年11月7日(火)、常磐病院にて「腹膜透析療法を知り、腹膜透析療法患者を地域で支える事例や支援者との対話を通じ、ともに考えてみませんか?」をテーマに《地域生活支援あり方検討会》を開催いたしました。

腹膜透析療法・血液透析療法を選択する患者様の高齢化が進んでいる昨今、いわき市内では腹膜透析患者様や血液透析患者様を受け入れている入所施設は限られており、腹膜透析療法、血液透析とはどんな治療なのか、どのようなケアや支援が必要になるのか等、わからない、知らない支援者も多くいらっしゃいます。

今回開催した検討会は、住み慣れた地域で1人でも多くの透析患者様が生活できるよう、腹膜透析療法や血液透析療法を理解し、医療機関と地域生活支援機関がつながり、ともに考え、協働する機会として発足しました。



当日は、いわき市内のケアマネージャー・介護保険施設・サービス事業所等、34名の方に参加いただきました。

今回は腹膜透析療法について、概要と実際の手技操作デモや施設入所者の事例紹介等を行いました。

事例紹介後は参加いただいた皆様と当院専門職や腹膜透析療法患者の地域生活支援経験者などで、活発な意見が交わされ、今後、腹膜透析患者を事業所で受け入れる為にどうしたらよいかと真摯に検討していただく姿がとても印象的でした。

常磐病院では、今後も透析患者様の生活支援について、医療・介護・福祉等全ての支援者と共に連携を図りながら、透析患者様の生活を支えていきたいと思っております。



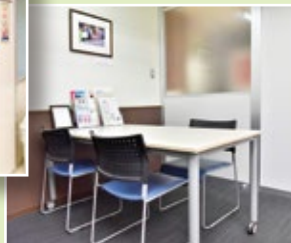
TOPICS

高次脳機能障がい支援室 開設

福島県では高次脳機能障がいの相談窓口として、圏域支援拠点を開設しています。いわき圏域では本年6月から当院が相談窓口となっており、中央棟1階奥に「高次脳機能障がい支援室」を開設いたしました。支援室では支援コーディネーターによる相談を受付けておりますので、お気軽にお問合せください。

また、患者・家族同士の情報共有の場として、奇数月第2土曜日にサロンを実施していますので併せてお問い合わせください。

担当:医療ソーシャルワーカー



ときわ会常磐病院では、医師の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00※土曜日は電話対応のみ
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000